

楽しい生活空間を

第二陽光園

主体性を高め、その人に合った暮らしを追求する。自立を目指し、個々の生活空間を含めた環境作りや年齢を考慮した健康管理に重点をおいて支援をしています。支援員は、利用者が必要とされていることを実感できるように日中活動や生活の場を提供していくことに努めています。

利用者の健康と安全を守るとともに、利用者や家族の願いや希望を伺いながら利用者の日常生活に必要な支援をしています。

一人の社会人として、働く喜びが得られるようサービスを提供して

います。現在では主に分別リサイクル、ネジの袋詰めの仕事を行っています。



一人ひとりが文化的で生きがいのある生活が送れるように、文化・スポーツ活動、地域の人たちとの交流などを通じて、利用者が主体的に取り組めるよう支援し

ています。

日中一時、短期入所サービスも行っています。障害者の行動障害、生活習慣の乱れ等何かしらの理由により、地域社会での生活が困難な人たちの受け入れ、その改善に寄与出来る様に支援をします。

なお、支援の実施に当たっては、積極的にサービス等利用計画を活用し、整合性を持ってサービスの提供を行います。家族の方々に対してのレスパイトサービス（休息）の役割も担っています。



私たち職員一同、自己決定・自己選択を尊重し、常にご本人の立場に立つたサービスを提供するという考えのもと、皆様が地域の一員として、豊かで充実した生活を送っていただけるよう、自立と社会参加の促進の為、「ノーマライゼーション」の理念の実現に向けて積極的に取り組んでいきます。

これからも、地域に根ざした施設として、また皆様に愛され信頼され



る施設として歩んでいきたいと思っておりますので、今後ともご支援ご協力をお願い致します。

主任 生活支援員
勤続18年 飯塚 利幸

